


 2018年10月12日
 株式会社リクルートライフスタイル

2018年「ハロウィーン」は若者だけのイベントではない！？

**今年の「ハロウィーン」は30代女性が主役！
 30代女性の30.7%が「ハロウィーン」行事参加予定
 うち「仮装で参加」予定は55.5%。ともに全性年代を通じ最多**

株式会社リクルートライフスタイル（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：浅野 健）の外食市場に関する調査・研究機関「ホットペッパーグルメ外食総研」（<https://www.hotpepper.jp/ggs/>）は、「ハロウィーン」時期の飲食行動や仮装の普及などに関する意識についてのアンケートを実施しましたので、その結果を発表いたします。

<要約>

**POINT1 今年の「ハロウィーン」行事の参加予定者は22.6%
 前年同時期の参加予定22.5%と同程度** . . . P3-4

- 2018年の「ハロウィーン」行事（飲食、パーティー、イベント）に参加予定だと回答した人は22.6%。参加予定者のうち、30代女性の参加予定率が最多で30.7%であった。
- 前年、「ハロウィーン」行事に参加予定と回答した人は22.5%。
- 参加予定行事の1位は「食事主体の外食店での飲食、パーティー、イベント」（11.4%）。

POINT2 「ハロウィーン」行事に仮装して参加したい人は39.6% . . . P5

- 「仮装派」は参加者予定者中39.6%。
- 参加予定者では、30代女性の55.5%と20代男女のほぼ半数が仮装予定。

POINT3 「ハロウィーン」肯定派が2年連続微増、「経済効果」など理由に

. . . P6-8

- 「ハロウィーン」習慣には68.1%が賛成（前年67.8%）、「仮装」には62.0%が賛成（前年60.5%）、いずれも2年連続で微増。若者ほど肯定的。
- 賛成理由のトップ3は「本来の意味と違って日本風を楽しめばよい」（45.5%）、「たまにはめを外す機会としてよい」（41.5%）、「経済効果がある」（36.3%）。「経済効果」は3年連続で割合が増加。反対理由のトップは「何かと理由をつけて騒ぐのはよくない」（53.8%）。

【本件に関するお問い合わせ先】

<https://www.recruit-lifestyle.co.jp/support/press>

調査概要と回答者プロフィール

- ◎調査名 外食市場調査(2018年8月度)
- ◎調査方法 インターネットによる調査
首都圏、関西圏、東海圏における、夕方以降の外食および中食のマーケット規模を把握することを目的に実施した調査(外食マーケット基礎調査)の中で、ハロウィーンに関連した飲食・パーティー・イベントの参加状況や参加意向、仮装経験、ハロウィーンに対する考え方などを聴取。
- ◎調査対象 首都圏(東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県)、関西圏(大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、滋賀県)、東海圏(愛知県、岐阜県、三重県)に住む20~69歳の男女(株式会社マクロミルの登録モニター)

■事前調査

- ①調査目的 本調査の協力者を募集するために実施
- ②調査時期 2018年7月23日(月)~2018年8月1日(水)
- ③調査対象 首都圏、関西圏、東海圏に住む20~69歳の男女(株式会社マクロミルの登録モニター)
- ④調査内容 本調査への協力意向、普段の外食頻度、普段の中食頻度
- ⑤配信数 361,780 件
- ⑥回収数 36,242 件
- ⑦本調査対象者数 16,893 件

- ◆本調査対象者の割付について
- ・本調査では、回答者の偏りをできるだけなくすために、割付をおこなって回収した。
 - ・性年代別10区分×地域別25区分(首都圏地域13区分、関西圏地域8区分、東海圏地域4区分)=250セル について、平成28年人口推計(総務省)に基づき割付をおこなった。
 - ・本調査の目標回収数は、首都圏4,000s、関西圏2,000s、東海圏2,000s、合計8,000sとした。

■本調査

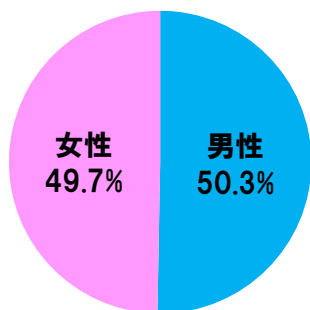
- ①調査方法 事前調査で本調査への協力意向が得られたモニターの中から、脱落率を加味して設定した必要数をランダムに抽出し、本調査の案内メールを通知。
- ②調査期間 2018年8月31日(金)~2018年9月11日(火)
- ③配信数 12,206 件
- ④回収数 9,906 件 (回収率 81.2 %)
- ⑤有効回答数 9,849 件 (首都圏 4,995 件、関西圏 2,592 件、東海圏 2,262 件)

※回収された票のうち、自由回答コメントから、趣旨に合わないと思われる票を無効としたほか、事前調査時の普段の外食・中食頻度の回答と、本調査時の1カ月間の外食・中食回数が著しく乖離している場合、事前調査時の住所と、本調査時の住所が、圏域を越えて変わっている場合を無効とした。

- ◆集計方法について
- ・本調査結果は、平成28年人口推計(総務省)における割付(性年代別10区分×地域別25区分=250セル)別の構成比に合わせてサンプル数を補正したウェイトバック集計をおこなっている。
 - ・補正後のサンプル数は次の通り。
3圏域・計 9,849 件(首都圏: 5,622 件、関西圏: 2,721 件、東海圏: 1,507 件)

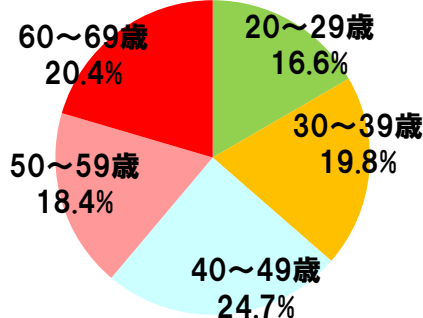
◆回答者プロフィール(ウェイトバック後)

■性別



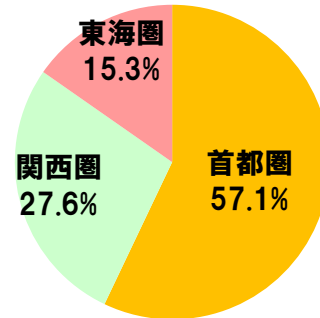
n=9,849

■年代



n=9,849

■居住地



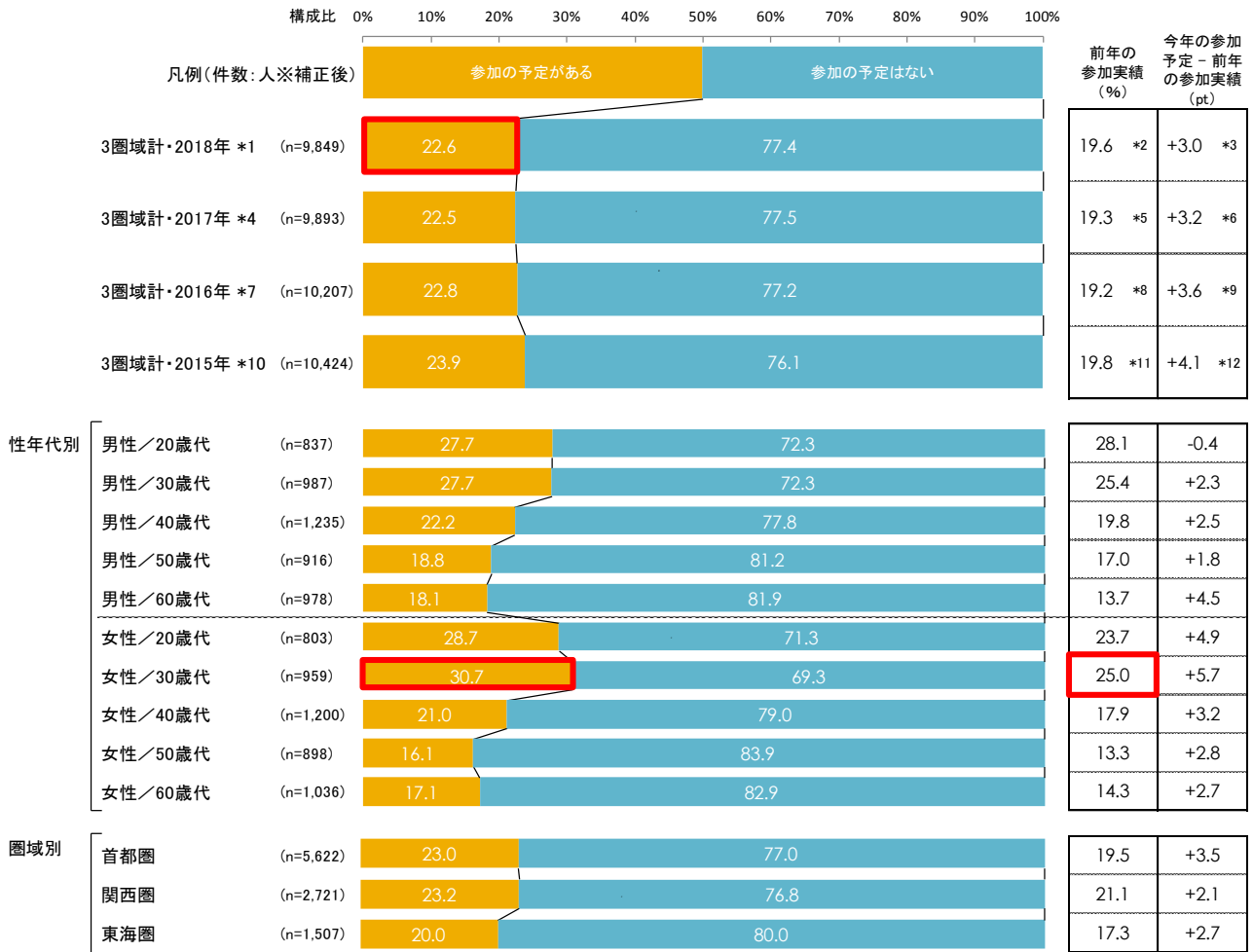
n=9,849

1. 2018年「ハロウィーン」行事参加予定者は22.6%、前年参加予定と同程度。

30代女性は30%超え。首都圏と関西圏で参加予定多く、東海圏はやや少な目

毎年、仮装やコスプレ習慣を伴って盛り上がっている「ハロウィーン」。2018年の参加予定については3圏域計で22.6%と、前年の参加予定22.5%と同程度であった。特に、30代女性の30.7%が参加予定（前年調査では予定で27.9%、2018年調査で実績は25.0%）と、性年代別で最も多い結果となった。前年調査では20代女性の参加予定が最も多かった（32.1%）が、2018年は20代と30代の参加予定率が入れ替わる結果となった。

■ハロウィーンに関連した飲食、パーティー、イベントについて、今年の参加予定（全体／単一回答）



*1 2018年調査で聴取。2018年の「参加したい」割合を示す。

*2 2018年調査で聴取。2017年の参加実績を示す。

*3 2018年調査で聴取。「2018年の『参加したい』割合」-「2017年の参加実績」で算出。

*4 2017年調査で聴取。2017年の「参加したい」割合を示す。

*5 2017年調査で聴取。2016年の参加実績を示す。

*6 2017年調査で聴取。「2017年の『参加したい』割合」-「2016年の参加実績」で算出。

*7 2016年調査で聴取。2016年の「参加したい」割合を示す。

*8 2016年調査で聴取。2015年の参加実績を示す。

*9 2016年調査で聴取。「2016年の『参加したい』割合」-「2015年の参加実績」で算出。

*10 2015年調査で聴取。2015年の「参加したい」割合を示す。

*11 2015年調査で聴取。2014年の参加実績を示す。

*12 2015年調査で聴取。「2015年の『参加したい』割合」-「2014年の参加実績」で算出。

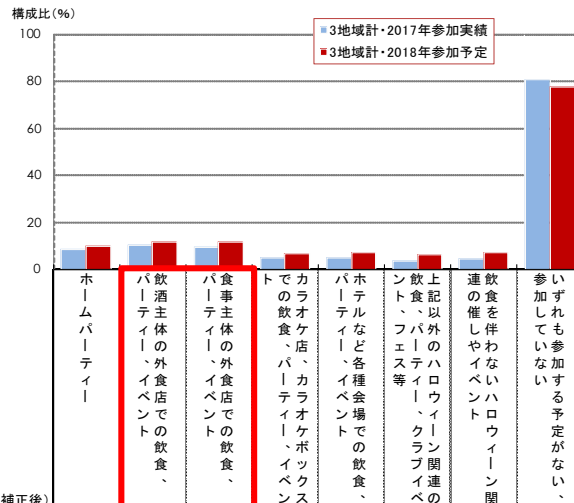
※「参加の予定がある」：『今年参加したいハロウィーンに関連した飲食、パーティー、イベント』の「自分が企画・呼びかけしようと思っているもの」「企画はしないが参加しようと思っているもの」で、いずれかのパーティー、イベントに「参加したい」と回答した人を集計

※「参加の予定はない」：『今年参加したいハロウィーンに関連した飲食、パーティー、イベント』の「自分が企画・呼びかけしようと思っているもの」「企画はしないが参加しようと思っているもの」ともに「参加の予定はない」と回答した人を集計

2. 参加予定の行事、最多は「食事主体の外食店での飲食、パーティー、イベント」

どのような内容の「ハロウィーン」行事へ参加予定があるかという設問に対しては、「食事主体の外食店での飲食、パーティー、イベント」が最多の11.4%、僅差の2位に「飲酒主体の外食店での飲食、パーティー、イベント」が11.3%と、ほぼ同程度の回答を集めた。スコアはほとんど同じながら、2017年と比べると「食事主体の外食」と「飲酒主体の外食」の順位が入れ替わった。また、性年代別には、30代女性で「ホームパーティー」への参加予定が多く、20代男性では「カラオケ店、カラオケボックスでの飲食、パーティー、イベント」への参加予定が多いなど、男女間での差も見られた。

■ハロウィーンに関連した飲食、パーティー、イベントについて、前年の参加実績と今年の参加予定<パーティ・イベントの詳細> (全体/複数回答)



		(件数:人※補正後)									
3地域計		2018年参加予定	9,849	9.6	11.3	11.4	6.5	6.9	6.0	7.1	77.4
		2017年参加実績	9,849	8.5	10.1	9.4	4.8	4.8	3.3	4.2	80.4
性年代別	男性/20歳代	2018年参加予定	837	11.9	17.3	16.2	12.8	9.5	10.4	10.6	72.3
		2017年参加実績	837	11.9	19.4	16.6	12.0	9.2	8.1	7.9	71.9
	男性/30歳代	2018年参加予定	987	13.4	16.3	15.7	9.7	10.0	8.5	8.3	72.3
		2017年参加実績	987	13.5	15.3	13.6	7.4	8.1	5.6	5.6	74.6
	男性/40歳代	2018年参加予定	1,235	9.5	13.6	10.9	7.1	6.5	5.2	5.7	77.8
		2017年参加実績	1,235	8.2	12.4	8.6	4.8	4.5	2.1	2.4	80.2
	男性/50歳代	2018年参加予定	916	5.5	13.5	9.3	6.0	6.1	3.7	2.9	81.2
		2017年参加実績	916	6.1	12.1	8.5	4.7	5.4	2.2	1.9	83.0
	男性/60歳代	2018年参加予定	978	5.4	10.5	9.3	5.3	5.1	3.2	3.3	81.9
		2017年参加実績	978	4.2	8.9	6.7	3.5	3.3	1.9	1.5	86.3
	女性/20歳代	2018年参加予定	803	13.1	13.5	14.6	8.5	9.0	9.0	12.8	71.3
		2017年参加実績	803	10.3	10.0	9.3	5.6	3.9	5.2	6.7	76.3
女性/30歳代	2018年参加予定	959	16.0	11.7	13.0	6.3	8.3	10.3	13.9	69.3	
	2017年参加実績	959	12.9	8.9	11.0	4.6	4.1	4.6	7.9	75.0	
女性/40歳代	2018年参加予定	1,200	9.1	7.1	9.2	4.3	5.5	4.8	7.4	79.0	
	2017年参加実績	1,200	7.1	6.3	6.8	2.4	3.2	2.3	5.5	82.1	
女性/50歳代	2018年参加予定	898	5.8	6.3	8.3	3.1	5.2	4.1	4.7	83.9	
	2017年参加実績	898	4.7	5.0	6.3	1.9	3.9	1.4	2.3	86.7	
女性/60歳代	2018年参加予定	1,036	6.9	5.4	9.4	3.5	4.9	2.1	3.5	82.9	
	2017年参加実績	1,036	6.9	4.5	8.4	2.3	3.5	0.9	1.4	85.7	
圏域別	首都圏	2018年参加予定	5,622	9.7	12.3	12.1	7.0	7.1	6.3	7.4	77.0
		2017年参加実績	5,622	8.2	10.8	9.7	4.9	4.9	3.5	4.2	80.5
	関西圏	2018年参加予定	2,721	9.9	10.3	11.2	6.5	7.2	5.5	7.4	76.8
		2017年参加実績	2,721	9.7	9.9	9.8	4.9	5.2	3.2	4.8	78.9
	東海圏	2018年参加予定	1,507	8.5	9.6	9.3	4.7	5.6	5.5	5.7	80.0
		2017年参加実績	1,507	7.3	8.3	7.8	3.9	4.0	2.6	3.1	82.7

※全て2018年調査で聴取

赤文字 3地域計より5ポイント以上高い項目
 灰色文字 3地域計より5ポイント以上低い項目

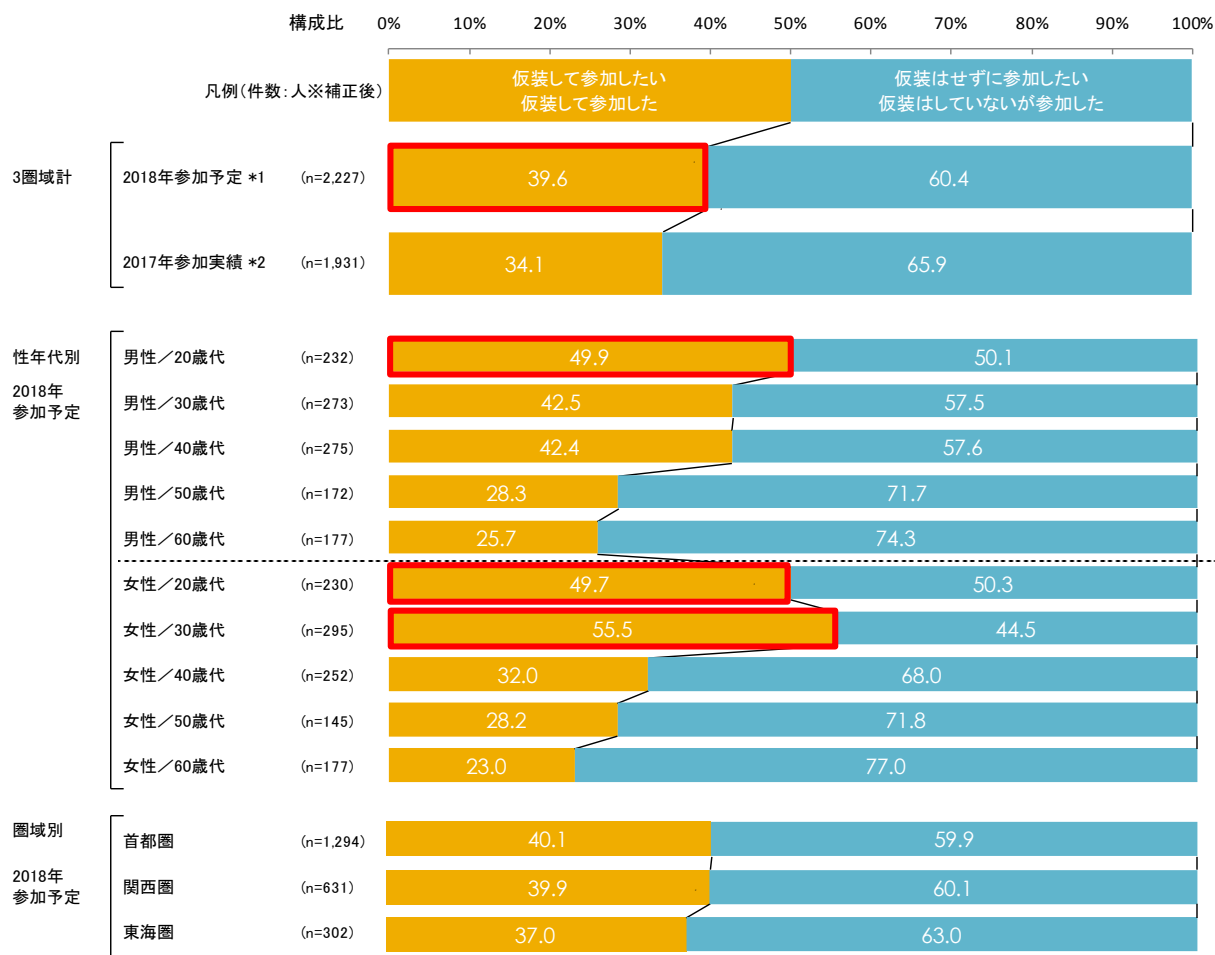
※2017年参加実績：『昨年参加したハロウィーンに関連した飲食、パーティー、イベント』の「自分が企画・呼びかけしたもの」「企画はしていないが参加したもの」で、それぞれのパーティー、イベントに「参加した」と回答した人を集計

※2018年参加予定：『今年参加したいハロウィーンに関連した飲食、パーティー、イベント』の「自分が企画・呼びかけしようと思っているもの」「企画はしないが参加しようと思っているもの」で、それぞれのパーティー、イベントに「参加したい」と回答した人を集計

3. 「ハロウィーン」行事に、仮装して参加したい人は39.6%と昨年実績を上回る 30代女性では過半数が仮装の予定

「ハロウィーン」行事における仮装の状況については、全体で22.6%だった参加予定者（P3）のうち、仮装で参加したい人は39.6%であった（前年実績34.1%）。性年代別で見ると、30代女性では55.5%と半数以上、20代男性ではほぼ半数の49.9%、20代女性では49.7%が仮装で参加したいとしており、他の性年代より意向が高い。

■今年のハロウィーンに関連した飲食、パーティー、イベントに、仮装して参加したい割合 (ハロウィーンに関連した飲食、パーティー、イベントに、今年参加したい人/単一回答)



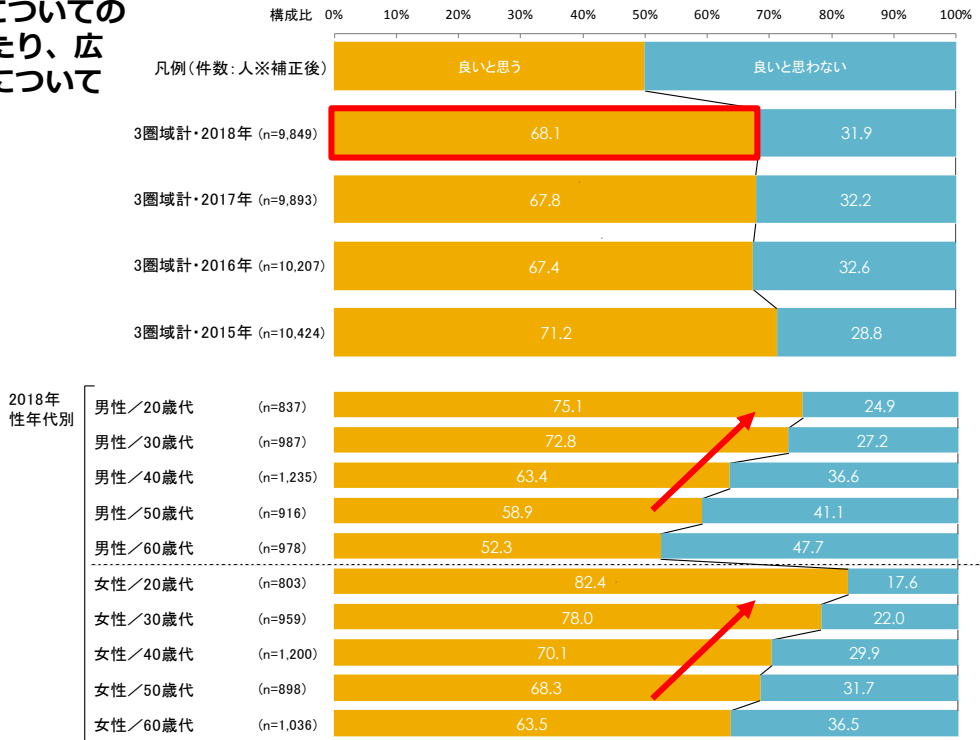
*1 *2 2018年調査で聴取

- ※「仮装して参加したい」：『今年参加したいハロウィーンに関連した飲食、パーティー、イベントのうち、仮装して参加したいもの』で、いずれかのパーティー、イベントに「仮装して参加したい」と回答した人を集計
- ※「仮装して参加した」：『昨年参加したハロウィーンに関連した飲食、パーティー、イベントのうち、仮装して参加したもの』で、いずれかのパーティー、イベントに「仮装して参加した」と回答した人を集計
- ※「仮装はせずに参加したい」：『今年参加したいハロウィーンに関連した飲食、パーティー、イベント』の「自分が企画・呼びかけしようと思っているもの」「企画はしないが参加したいもの」で、いずれかのパーティー、イベントに「参加したい」と回答した人から、「仮装して参加したい」と回答した人を除いて集計
- ※「仮装はしていないが参加した」：『昨年参加したハロウィーンに関連した飲食、パーティー、イベント』の「自分が企画・呼びかけたもの」「企画はしていないが参加したもの」で、いずれかのパーティー、イベントに「参加した」と回答した人から、「仮装して参加した」と回答した人を除いて集計
- ※自分自身は仮装しなくても、子供が仮装して参加したい場合は「仮装して参加したい」に含む

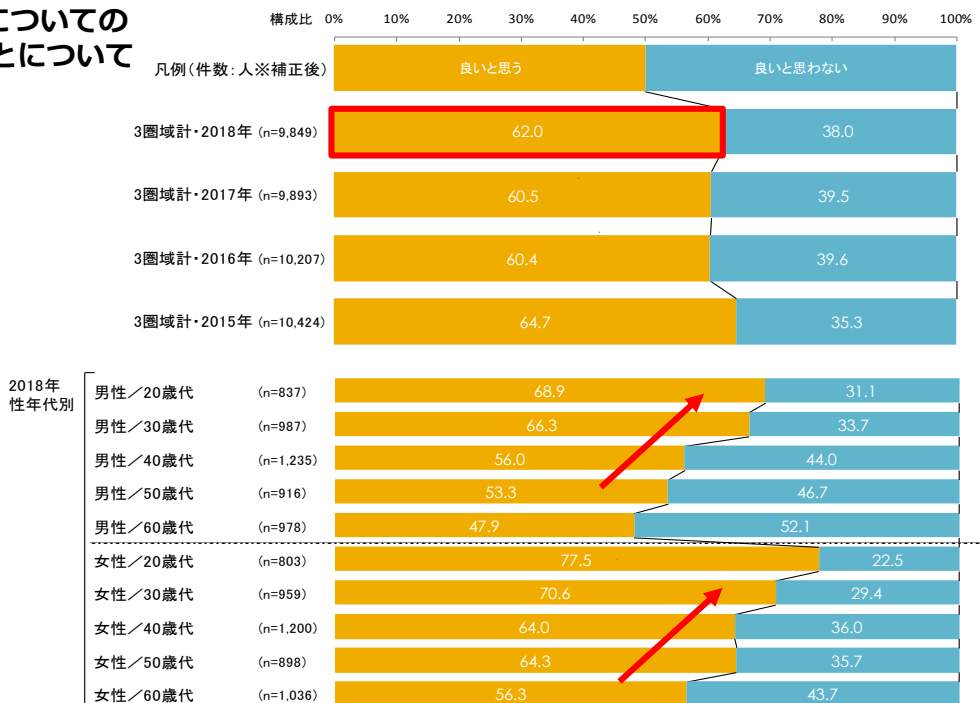
4. 「ハロウィーン」肯定派が2年連続で微増、若年層ほど肯定派が多い傾向

日本での「ハロウィーン」習慣と仮装の是非について「良い」「良くない」の二択で質問した。普及については68.1%、仮装については62.0%が「良いと思う」と回答。2年連続して肯定派が増加の傾向にある。年代別には、若い年代ほど肯定派が多く、男女では女性のほうがやや肯定派が多い。

■ 「ハロウィーン」についての 考え/日本で祝ったり、広 まったりすることについて (全体/単一回答)



■ 「ハロウィーン」についての 考え/仮装することについて (全体/単一回答)



5. 「ハロウィーン」肯定理由、「経済効果がある」が3年連続で増加

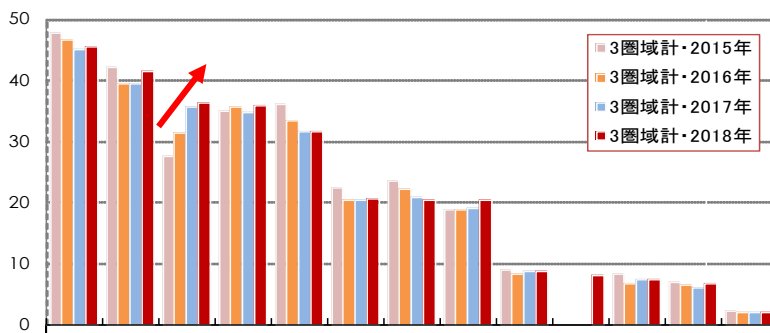
「ハロウィーン」肯定の理由は、「本来の意味と違って日本風を楽しめばよい」が45.5%で最多、2番目に「たまにはめを外す機会としてよい」が41.5%、3位に「経済効果がある」が36.3%であった。「経済効果がある」は3年連続でスコアを伸ばしている。20・30代男性では「日本風を楽しめばよい」が他の性年代に比べてスコアが低く、逆に60代男女はスコアが高めで「日本風」に寛容だ。また、20～40代男性と20代女性では「たまにはめを外す機会としてよい」が高めで、非日常を楽しむ機会として肯定的だ。

■ 「ハロウィーンについての考え」

の理由

(日本で祝ったり、広まったりすることについて「良いと思う」かつ、仮装することについて「良いと思う」と回答した人／複数回答)

構成比(%)



【ハロウィーンに肯定的な理由】

		件数:人※補正後)	に楽しめばよい	本来の意味と違って日本風	よければよい	たまにはめを外す機会としてよい	経済効果がある	てよい	自分は仮装しないが、楽しく	子供のための祭りとしてよい	飾り付けなどが楽しい	う	懇親の機会として有効だと思	い	若者のための祭りとしてよい	男女の出会いの場としてよい	SNSなどを通じた発信や、それをみることを楽しめる	しみたい	積極的に仮装して参加して楽	い	大人のためのお祭りとしてよ	その他の肯定的な理由
3圏域計・2018年		5,869	45.5	41.5	36.3	35.9	31.6	20.6	20.4	20.4	8.6	7.9	7.3	6.7	2.0							
3圏域計・2017年		5,761	45.0	39.3	35.5	34.7	31.4	20.3	20.8	18.9	8.6	*	7.2	6.0	1.9							
3圏域計・2016年		5,917	46.6	39.5	31.2	35.6	33.3	20.4	22.1	18.8	8.3	*	6.7	6.5	1.8							
3圏域計・2015年		6,497	47.7	42.0	27.4	34.9	36.0	22.2	23.4	18.8	8.9	*	8.2	6.9	2.2							
性年代別	男性／20歳代	566	36.2	56.6	33.3	26.5	15.5	17.8	20.8	21.9	19.5	13.3	12.5	9.8	2.7							
	男性／30歳代	636	40.1	52.0	34.8	31.9	25.5	13.1	21.9	17.6	14.9	7.0	11.1	6.0	2.6							
	男性／40歳代	657	44.2	47.2	32.0	35.8	29.6	12.6	23.4	18.4	11.5	5.3	5.4	7.4	1.3							
	男性／50歳代	466	49.6	44.2	32.7	35.1	25.1	9.2	23.9	23.9	9.6	4.4	4.2	8.6	1.8							
	男性／60歳代	442	55.2	38.0	34.1	39.9	31.1	11.0	25.2	27.6	8.7	2.7	5.6	8.1	2.1							
	女性／20歳代	602	41.7	47.2	42.4	33.4	29.0	31.7	17.0	24.3	8.2	21.3	14.0	7.7	2.4							
	女性／30歳代	661	42.0	40.5	41.9	37.3	42.3	27.7	21.4	16.8	6.1	10.8	8.2	5.6	1.9							
	女性／40歳代	728	46.7	29.6	36.4	38.2	40.5	27.8	16.6	12.5	2.5	5.7	4.7	4.0	1.3							
	女性／50歳代	544	49.0	29.4	39.7	38.5	33.0	27.5	16.0	20.0	2.6	3.7	4.3	5.2	1.2							
	女性／60歳代	566	54.8	30.6	33.7	42.9	39.6	22.3	19.9	26.5	3.1	2.3	2.7	5.7	2.8							
圏域別	首都圏	3,342	44.6	41.2	36.1	35.6	31.9	20.9	19.8	19.7	8.9	7.7	6.7	6.7	2.1							
	関西圏	1,610	48.0	41.6	37.1	36.0	32.2	21.2	21.3	21.8	7.7	9.0	9.0	7.3	1.9							
	東海圏	916	44.5	42.3	35.5	36.7	29.1	18.5	20.9	20.4	8.9	6.6	6.6	5.7	1.7							

※2018年の多い順にソート

*: 該当項目なし

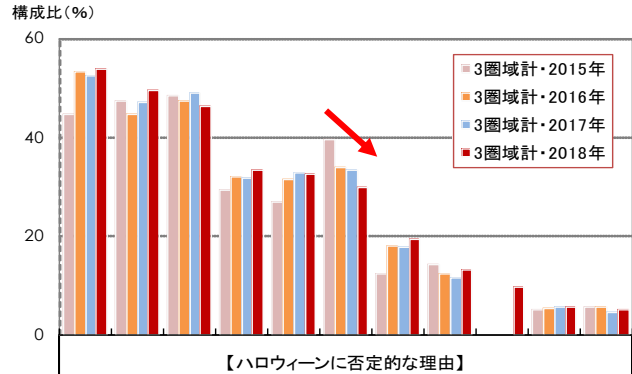
赤字 3圏域計より5ポイント以上高い項目

灰色 3圏域計より5ポイント以上低い項目

6. 否定派の理由トップは「理由をつけて騒ぐのはよくない」で53.8%

「ハロウィーン」を否定する理由は、1位が「何かと理由をつけて騒ぐのはよくない」で53.8%、2位が「自分には関係がないように思う」で49.5%、3位が「本来の意味や趣旨を理解すべきだ」で46.2%。トップ3において昨年と比べて2位と3位が入れ替わった。また、「もっと日本の伝統行事を大事にすべき」は3年連続でスコアが低下している。20代男女と40代男性では「何かと理由をつけて騒ぐのはよくない」が特に多く、若年層は参加意向が高い一方で否定派も多い実態がある。また、女性では20~50代の幅広い年代で「仮装が単にコスプレになりつつある」ことへの否定派も目立った。

■「ハロウィーンについての考え」の理由
 (日本で祝ったり、広まったりすることについて「良くないと思う」かつ、仮装することについて「良くないと思う」と回答した人/複数回答)



		【ハロウィーンに否定的な理由】	よくない	何かと理由をつけて騒ぐのは	う自分には関係がないように思	きた本来の意味や趣旨を理解すべ	仮装が面白いと思わない	仮装が単にコスプレになりつ	もっと日本の伝統行事を大事	い経済効果より害のほうが大き	余計な出費が増える	もう飽きた	い懇親の機会にはふさわしくな	その他の否定的な理由
(件数:人※補正後)														
3圏域計・2018年		2,906	53.8	49.5	46.2	33.2	32.4	29.9	19.3	12.9	9.6	5.5	4.9	
3圏域計・2017年		2,955	52.3	46.9	48.7	31.5	32.7	33.2	17.6	11.4	*	5.6	4.5	
3圏域計・2016年		3,088	53.1	44.4	47.3	31.9	31.4	33.7	17.9	12.3	*	5.3	5.5	
3圏域計・2015年		2,762	44.6	47.3	48.3	29.1	26.7	39.5	12.1	14.1	*	4.9	5.6	
性年代別	男性/20歳代	198	62.0	39.8	31.1	33.1	24.7	11.4	21.5	16.7	24.2	6.6	3.9	
	男性/30歳代	249	56.0	46.6	34.0	27.4	29.4	20.7	18.2	15.5	11.9	3.8	4.9	
	男性/40歳代	418	59.0	48.5	46.1	34.0	29.3	24.2	23.6	12.6	9.5	5.1	4.0	
	男性/50歳代	354	55.6	47.3	45.8	31.7	27.9	34.6	18.3	10.9	5.9	6.3	4.8	
	男性/60歳代	440	51.9	45.9	49.9	34.4	26.2	42.1	16.3	12.2	4.3	9.3	5.3	
	女性/20歳代	121	64.7	45.3	31.6	31.2	37.5	12.5	23.9	20.3	16.7	3.6	5.8	
	女性/30歳代	194	57.1	47.2	49.2	36.6	39.8	22.2	24.4	23.0	14.1	3.2	8.2	
	女性/40歳代	319	47.9	60.5	52.9	36.3	41.6	24.7	17.9	13.9	12.3	3.1	5.5	
	女性/50歳代	252	46.4	55.0	50.8	32.1	40.4	31.2	18.2	9.1	5.7	4.7	4.4	
女性/60歳代	360	47.0	53.5	53.2	33.3	35.1	46.9	15.7	6.2	5.8	5.3	3.9		
圏域別	首都圏	1,650	53.1	49.5	45.8	34.0	31.4	27.2	20.2	12.2	10.8	5.8	5.1	
	関西圏	816	54.6	49.5	46.5	32.4	35.2	34.0	18.6	12.6	8.2	5.2	4.3	
	東海圏	439	54.7	49.4	47.0	31.8	30.9	32.3	16.9	16.4	7.9	4.7	5.5	

※2018年の多い順にソート

*: 該当項目なし

太字 3圏域計より5ポイント以上高い項目

■ 3圏域計より5ポイント以上低い項目